

消 防 学 校 だ よ り

令和7年 2 月号

発行年月日 令和 7 年 2 月 28 日
発 行 宮 崎 県 消 防 学 校

警防・特殊災害科（山林火災）

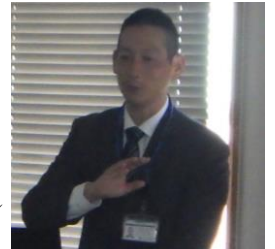
2 月 3 日(月)、日向市消防本部 藤永 栄二司令補に来ていただき、山林火災対応について講義していただきました。この講義では、令和 5 年 3 月に日向市で発生した、自衛隊の災害派遣要請を行うような林野火災を事例として消火活動における指揮隊や消火隊の活動要領、各関係機関との連絡調整や、活動部隊の安全管理や人員のローテーションなど、現場での体験談を話していただきました。



警防・特殊災害科（特別研修）

2 月 3 日（月）、東京消防庁警防部特殊災害課化学災害係から高橋 尚基氏に来ていただき、東京消防庁の NBC 専門部隊の現状及び対応した過去事例の紹介、個人防護具、除染作業要領など災害対応に関する専門性の高い講義を受けました。

また、知識や技術ばかりでなく「傷病者をいかに早く安全な場所に出せるか、そのために私たちがいる。」とプロとしての心意気を感じる話をしていただきました。



警防・特殊災害科（消防隊員用個人防火装備について）

2 月 4 日（火）、株式会社 服部商店から、堀江 潤氏に来ていただき、消防隊員用個人防火装備について講義していただきました。

安全な消火活動のためにメーカーが貢献・寄与できる情報の共有ということで、防火服の進化や性能、メンテナンス等を含め幅広く話していただきました。



警防・特殊災害科（消防ポンプ車構造）

2 月 5 日（水）、株式会社 モリタから栗山 祐揮氏に講師に来ていただき、消防ポンプ車の構造、性能について講義していただきました。

吸水原理や、基本的構造を再度基礎から学ぶことで、現場での消防ポンプ自動車の、安全で迅速な運用に役立てることができます。

また、消防用車両は、一度配備されると二十年近くの長い年月運用する事となります。普段からの点検、整備などに学んだ知識を役立てましょう。



警防・特殊災害科（航空機火災）

2 月 5 日（水）、大阪航空局宮崎空港事務所の村田航空保安防災官から「空港消防の位置付け」、航空保安協会宮崎第一事務所宮元主任から「航空機火災対応」、株式会社日米商会航空部 谷口支配人から「航空機燃料の危険性」、全日本空輸株式会社宮崎空港所 塩田所長から「航空機機体構造」の講義を受けた後、航空消防隊の使用する車両を視察しました。普段見ない A-1 級のポンプを積んだ消防車など、市町村消防の車両との違いを間近に見る事ができました。



警防・特殊災害科（FFS 訓練）

火災現場で消防隊員が不測の事態から脱するための訓練を実施しました。

面体に目隠しをして視覚を奪いホースを伝い退避する訓練等を行い、緊急時に冷静な行動ができるように隊員自身の身を守る訓練を行いました。



警防・特殊災害科（NBC 災害基礎）

化学剤や生物剤、放射性物質についての基礎知識について講義を行いました。

NBC 災害時に対応しなければならない物質は目に見えないため、各物質の特性を十分に理解しておく必要があります。特性と検知方法について学びました。



警防・特殊災害科（NBC 資器材取扱い）

2月11日（火）、帝国繊維株式会社並びにドレーゲルジャパン株式会社から講師に来ていただき、バイオキャプチャなどの生物剤検知機器やサーベルメータなど最新機器の取扱いについて講義をしていただきました。



警防・特殊災害科（BC 対応訓練）

2月12日（水）、化学防護服の着装訓練、活動要領について訓練しました。夏季には災害活動と同時に熱中症などの危険要因があるため時間管理も意識しての訓練となりました。



警防・特殊災害科（NBC 災害対応訓練視察）

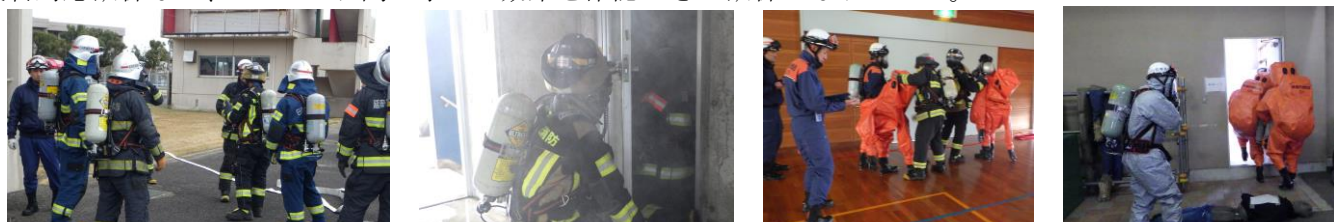
2月12日（水）、宮崎市消防局のNBC テロ災害対応展示訓練の視察に宮崎市北消防署東分署に行きました。

NBC 災害におけるゾーニング、原因物質特定前後の防護装備の適正化、進入統制ラインの動きなど、一連の災害活動を視察できた事で、NBC 災害時の活動全般を把握することが出来ました。



警防・特殊災害科（学生企画訓練）

2月13日（木）、警防・特殊災害科の総括訓練となる学生企画訓練を行いました。火災対応訓練及びNBC 災害対応訓練など、この13日間で学んだ効果を確認できた訓練となりました。



第33期警防・特殊災害科は2月14日に修了しました。



自衛消防隊員研修

2月19日（水）、20日（木）、21日（金）の3日間で、自衛消防隊員研修を実施しました。

研修生は、自衛消防隊員の活動と役割を学ぶと共に、応急手当や心肺蘇生法、通報訓練並びに初期消火訓練、起震車体験等を行い、各事業所での火災時の初期対応について訓練しました。

1 次



2 次



3 次



AED 取扱い心肺蘇生法



搬送法



起震車体験



119 通報訓練



消火器取扱い訓練



屋内消火栓訓練



令和7年3月の主な行事

●第64期初級幹部科

3月 3日（月）～3月14日（金）

●消防団幹部科（現場指揮課程）

3月 1日（土）・2日（日）

3月 5日（水）・6日（木）

3月15日（土）・16日（日）